

公表:令和 5年 3月 23日

事業所名 児童発達支援センターさんりんしゃ

保護者等数(児童数) 34

回収数 24

割合 71 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	1			広々としている。 工夫してスペースを活用していると思う。 動き回りたい子、跳び続けたい子、横になっていた子、色々な子に合わせたスペースがある。	設置基準は厳守しております。スペースは限りがありますが、お子さんたちが快適に過ごしたりたくさん身体を動かして遊べるように環境の使い方を工夫していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	1		1	お便りで職員一人一人の保有資格を紹介してくれ、わかりやすい。 充分だと思う。 個別課題や行事など色々なことをしてくれているが、年度途中から入った子がいたので大変ではないかなと感じた。	設置基準は厳守しております。法人内研修や事業所内研修があります。今後もよりよい支援ができるように一人一人努力していきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	24				色々工夫されており、本人もわかりやすいと思う。 自分の持ち物をいれるところが写真付きでわかりやすく、片付け等が上手になってきていると思う。	

適切な支援の提供	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	23	1		1つの活動に集中できるように工夫されている。 見学に行った時は、まだ色々な物を口に入れてしまう段階だったので、そういう視点で見ると気になった。 靴下を室内では脱いでしまう特性があるので、綺麗に消毒してくれて有難い。	清掃や消毒をこまめに行っています。 お子さんが口に入れたおもちゃは都度消毒を行っています。
	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	24			困り事があり相談するとすぐに対応してくれ、支援計画に取り入れてくれている。	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	23		1	本人に合ったわかりやすい計画を立ててくれている。	保護者の方と一緒にお子さんの支援内容について考えていきます。また児童発達支援センターとして地域の園や学校、他事業所、病院、行政などと連携をして支援を考えます。児童発達支援計画はガイドラインの項目を対応させた内容で作成しています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	24			長期目標と短期目標に沿った支援をしている。 毎月もらっている療育記録で経過を知ることができる。	

	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23			1	豊富なプログラムだと思う。感覚遊びや粗大プログラムなど色々が活動を取り入れていると思う。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	2	4	10	必要性を感じていない。公園遊びで交流が少しあるのかと思うが、コロナがあるのでまだ難しいのかなと思った。	行事等で積極的に交流する機会はありません。公園外出時に地域のお子さんとも一緒に遊ぶ機会があります。
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24				最初に説明を受けた。	
保護者への説	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	22	1		1	十分説明してもらい、色々な相談もできた。定期的に電話などで説明と話ができています。	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	23	1			ペアレントプログラム参加した。コミュニケーションのためのカードの使い方を実際に使いながら子どもと一緒にトレーニングした。	ペアレントプログラムを実施しました。

明等	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	21	3		毎日丁寧にノートへ様子を書いてくれている。こまめに連絡をくれ、家庭と事業所の状況を伝え合っていた。定期的に懇談があり、電話でも相談ができるのがよかった。担当以外の職員に伝わっていないことがあるように感じるがあった。	職員数は20名近くいて、すぐの情報共有ができないことがあります。申し訳ありませんでした。今後伝達方法など見直していきます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	1		助言など色々いただいた、助かった。数か月に一度の頻度で懇談をしてやりとりできている。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	7	1	2	コロナ禍ということもあり難しいと思う。ZOOMで座談会ができ、楽しかった。コロナがもっと落ち着いたら対面で交流したい。父母の会、保護者会というものがあることを文章を読んで初めて知った。父母の会や保護者会はありませんが、保護者学習会や座談会、療育参観日などで保護者の方々が交流できるような場を設けています。新型コロナウイルスがこのまま落ち着いて、このような機会が増やすことができます。

	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	24				どんなことでも相談に乗ってくれて、話を聞いてくれた。よかった。細やかな困り事等も他の職員にも伝わっていて、皆さん親身になっていただいていると感じる。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24				色々配慮されていたと思う。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	24				会報をもらっている。HPのブログも楽しみにしている。Youtubeで歯科検診の様子を動画で観ることができ嬉しかった。	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	23	1				他機関との連携については同意書をいただいております。
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	22	1		1	マニュアルについては具体的に説明されたことはない。感染症のマニュアルの文書もらった。	重要事項説明書や利用のしおりに避難時の対応の仕方や感染症対応についてなど載せてあります。また避難訓練は今年度は月1回ペースで実施しました。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23			1	避難訓練を定期的に行っている。様子の写真を通信で見ることができた。	

満足度	②②	子どもは通所を楽しみにしているか	23			1	とても楽しみにしている。 お迎えの車にも笑顔で乗っている。職員との接している笑顔で楽しんでいることがわかる。	
	②③	事業所の支援に満足しているか	24				とても満足している。放課後等デイサービスもはじめてほしい。 子どもだけではなく、親の私が随分救われた。	たくさんのご意見ありがとうございます。 今後もお子さんや保護者の皆さまと一緒に考え、チームでサポートをしていけたらと思います。放課後等デイサービスを始める予定ではありませんが、小学生以降も気軽に相談して下さいと嬉しいです。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。